

26日機輸総企第201号
平成26年11月4日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「日機輸世界経済セミナー」の開催について

当組合では、毎年12月に、組合員の皆様が来年の事業計画や経営戦略を策定するのに必要な今後の世界経済、国際貿易等の動きやその見方に関する情報をご提供するために、各分野の卓越した専門家をお招きして世界経済セミナーを開催しております。

世界経済は、米国が堅調な景気拡大を維持しているものの、量的金融緩和終了の影響やさらなる金融緩和を目指す欧州経済の行方、中国をはじめとする新興国経済の今後の景気の動向に関心が集まっています。他方、我が国経済は、10月末の追加金融緩和策や成長戦略の実施が景気の本格的な回復に繋がるかどうかについて注目されています。

そこで、**第一セッション**では、我が国を代表する経済学者であり、政府の経済財政諮問会議議員として活躍されている**東京大学大学院教授 伊藤元重氏**から「**2015年の我が国及び世界経済と中期見通し**」と題して、①追加金融緩和と成長戦略による2015年の我が国経済見通し、②量的金融緩和終了後の米国経済、金融緩和等による欧州経済復興の可能性、新興国経済の行方、③我が国企業のグローバル戦略についてご講演頂く予定です。

第二セッションでは、我が国機械輸出業界にとって極めて重要な市場である中国の政治・経済と日中関係についての第一人者である**(株)富士通総研 柯隆主席研究員**から「**2015年の中国経済と日中関係**」と題して、①最近の習近平政権の政治姿勢、経済運営、②2015年の中国経済、③中国の対外政策と日中関係、我が国企業の中国市場戦略等についてご講演頂く予定です。

つきましては、組合員の皆様方には、是非、ご参加頂きたく、**平成26年11月28日(金)までに当組合のHPの「セミナーご案内」**(<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>)でお申し込み下さい。HPからの申込が難しい方はEメール(r-kobayashi@jmcti.or.jp)またはFax(03-3436-6455)でお願い致します。なお、本案内状につきましては御社の幹部の方々、また、関係部署にもご転送頂ければ幸いです。1社で7名までご参加頂けます。

- ・受講料については、多くの組合員の皆様にご参加頂きたく、無料と致します。
- ・お申込み頂いた後、受講券等はお送りしませんので、直接、会場にお越し下さい。

但し、キャンセルがある場合は、11月28日(金)までに必ず【本件問合せ先】までご連絡下さい。
・定員は200名ですので、定員になり次第締め切らせていただきます。

記

1. 日時 平成26年12月3日(水) 13:30～16:20 (12:45開場)
2. 場所 機械振興会館ホール(地下2F) 港区芝公園 3-5-8
アクセス:<http://www.jspmi.or.jp/kaikan.htm> の地図参照
(日比谷線「神谷町」駅徒歩8分、三田線「御成門」駅徒歩8分、大江戸線「赤羽橋」駅徒歩10分)
3. セミナー

第1セッション:13:30～14:50(講演1時間10分、Q&A10分)

テーマ「2015年の我が国及び世界経済と中期見通し」

講師: 東京大学大学院経済学研究科 伊藤元重教授

- ・2013年 経済財政諮問会議議員
- ・2007年 東京大学経済学部長・大学院経済学研究科長
- ・2006年 総合研究開発機構 理事長

- ・1996年 東京大学大学院経済研究科教授 国際経済学、産業経済
- ・主な著書:「東大名物教授がゼミで教えている人生で大切なこと」(2014.8)、「経済を見る3つの目」(2014.8)、「流通大変動 現場から見えてくる日本経済」(2014.5)、「日本の国際競争力」(2013.10)、「日本経済を創造的に破壊せよ」(2013.3)など多数。

休憩: 14:50~15:00

第2セッション:15:00~16:20(講演1時間10分、Q&A10分)

テーマ「2015年の中国経済と日中関係」

講師: (株)富士通総研 柯隆主席研究員

- ・2007年 富士通総研経済研究所主席研究員
- ・1998年 富士通総研経済研究所
- ・1996年 長銀総合研究所
- ・専門: 中国経済論 開発金融
- ・主な著書:「暴走する中国経済」(2014.10)、「習近平政権の言論統制」(2014.5)、「中国が普通の大国になる日」(2012. 10)、「チャイナクライシスへの警鐘」(2010. 9)、「2010年中国経済攻略のカギ」(2010.1)、「華人経済師のみた中国の実力」(2009. 5)

【本件問合せ先】:総務企画グループ 橋本、小林

(Tel: 03-3431-9507、Eメール: h-hashimoto@jmcti.or.jp)

FAX・Eメール回答フォーム

(可能な限りホームページ <http://www.jmcti.org> でのご回答をお願い致します)

日本機械輸出組合総務企画グループ宛 Tel.03-3431-9379、Fax.03-3436-6455

○12月3日の世界経済セミナーに参加いたします。

(なお、参加申込後に参加できなくなった場合には、**11月28日までに**、その旨をご連絡下さい)

会社名:

所属・役職名:

氏名:

Tel.

Fax.

Eメール: